

3. 回収状況

今回の調査は、2,000人を対象に調査票を郵送した。回答があった調査対象者のうち、「拒否（白紙回答を含む）」などの無効調査票（17票）を除いた有効回収調査票は903票であり、割当標本に対する有効回収率は45.2%であった。

また、調査票が調査対象者に到達しないまま返送されてきたものが18票あり、調査票が調査対象者に到達したと考えられる1,982人に対する有効回収率は45.6%である。

割当標本に対する有効回収率は、平成17(2005)年調査よりやや低くなっている。【表3】

表3 回収状況

		割当 標本数	到達 標本数	不到達 標本数	有効回収 調査票数	無効 調査票数	割当標本 数に対する 回収率	到達標本 数に対する 回収率
総数		2,000	1,982	18	903	17	45.2%	45.6%
地 域	大阪市	612	607	5	219	7	35.8%	36.1%
	大阪市以外（計）	1388	1375	13	684	10	49.3%	49.7%
	豊能	148	146	2	75	1	50.7%	51.4%
	三島	245	243	2	129	4	52.7%	53.1%
	北河内	268	265	3	137	0	51.1%	51.7%
	中河内	191	190	1	95	0	49.7%	50.0%
	南河内	142	141	1	64	3	45.1%	45.4%
	泉北	265	261	4	115	2	43.4%	44.1%
	泉南	129	129	0	64	0	49.6%	49.6%
地域不明	—	—	—	5	—	—	—	
2005年調査		7,000	6,913	87	3,675	219	52.5%	53.2%
2000年調査		10,000	9,770	230	5,568	251	55.7%	57.0%
1995年調査		7,000	6,828	172	3,814	209	54.5%	55.9%
1990年調査		7,000	6,794	206	3,958	245	56.5%	58.3%

(注) 1990年調査、1995年調査及び2005年調査の調査対象の抽出台帳は選挙人名簿を、2000年調査は住民基本台帳、2010年調査は選挙人名簿及び住民基本台帳をそれぞれ使用した。